

総務委員会

● 専決処分承認を求めることについて(「鯖江市長等の給与および旅費等に関する条例の特例条例の制定について」・「鯖江市長等の給与および旅費等に関する条例の特例条例の一部改正について」)

問 専決処分理由の「議会を招集する時間的余裕がないことが明らかである」という文言については疑問を持つ。議会に対し、条例の制定・改正案を提出し、審議を行うことが本来ではないか。条例の制定・改正を議会の議決なしに専決処分で行うことは、議会軽視に繋がるのではないか。

答 昨年来、不祥事が相次ぐ中、酒気帯び運転・事故不申告という悪質な事案が発生するに至り、一刻も早く、市が一丸となり市民の

皆様の信頼回復の取組を始める必要があったため、緊急を要するとの判断のもと、職員の高責任者である市長・副市長について、管理監督上の責務を十分に果たすことができず、重大事案の発生を未然に防ぐことができなかったことを重く受け止め、平成30年9月分の給料を100分の10減額する内容で専決処分したものである。

条例の制定・改廃については、議会に諮り議論してもらうことがあるべき姿と承知している。しかし、今回の案件については、市長および副市長が、みずから責任を取ることを市民に示し、1日も早く信頼回復のための行動に移っていききたいとの思いで行ったものである。

産業建設委員会

一般会計補正予算

● 「いちほまれ」の栽培機械購入助成(「いちほまれ」が国内トップクラスの評価を獲得するために、生産に対し機械購入を補助する制度)

問 どういった農業者が補助対象となるのか、募集方法は公平性が保たれたものか。

答 「いちほまれ」の生産を認められた生産者のうち、補助要件となる「特別栽培米」の生産者のみに照会をかけ、要望ある方を今回の補正予算に挙げており公平性は保たれている。

意見 県が推進するブランド米に対する補助事業であるにもかかわらず、県の費用助成がない。今後、同様の事業があった際には、県の支援も求められたい。

水道事業会計補正予算

● 既存の水道管を耐震管に更新する費用

問 水道管耐震工事の現在までの進捗と、今後の予定はどうか。

答 上水供給の根元となる上水道管理センターへの接続から開始し、今後は公立丹南病院までの接続を優先的に実施する。

教育民生委員会

一般会計補正予算

● 町内のふれあいサロンや集いの場の新規整備助成

問 月2回以上の開催要件は、地元にとつて負担ではないか。

答 地元の方に十分説明した上でご理解いただいております。既存サロンやサロン未設置の町内に事業内容等を周知し、活動の場となる施設の整備を進めながら、

介護予防拠点の拡充に努めていきたい。



● 鯖江・王山認定こども園(仮称)の整備費用

問 今回補正の要因は、前回の補正は、遊戯室の拡張、保育室の増設、調理室の移設等であったが、今回は全国的な骨材・資材の高騰と、認定こども園となるにあたり、保育所の耐火基準を満たす建築基準法に適用させるための内壁等の改修費用である。

● 小学校周辺のブロック塀等の改修費用

問 点検結果により不適合となった、市内4カ所の小学校のブロック塀や3カ所の石やレンガを積み上げた組積造のうち、石積み擁壁の安全確認や内部鉄筋量の調査を行うとの説明だが、具体的にはどのような調査内容か。

答 ブロック塀の一部を破壊して、中の鉄筋の太さや間隔を測り、建築基準法に適合しているかを確認する。

問 調査後、改修が必要となった場合の今後の対応は。

答 必要な予算措置の検討を進める。

問 市内通学路のブロック塀危険箇所についての対応は。

答 市からの改修に対する補助金はないが、学校から直接所有者に対策を依頼するなど対応を行っている。改修を行っていただけない場合は、やむを得ず、危険箇所を迂回する通路を設定するなどの対策を検討している。